

訂正版ver4

公務員試験対策講座

～2019年度以降受験予定者対象～

本講座の特徴

- 国家一般職、地方上級事務職(都庁・県庁、東京都特別区、市役所等)を目指す方を対象
- 本試験において必須となる知識を効率よく学べるコース、クラスを設定
- 各クラスは公務員試験を熟知した実務教育出版のベテラン講師が担当
- 公務員試験対策本で定評のある実務教育出版のテキストを使用
- 公務員試験対策のために、毎年150名以上の早大生が本講座を利用

本講座のメリット

- ①早稲田キャンパス内の教室で受講ができる



- ②経済的な受講料で受講ができる

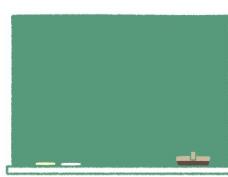


- ③授業との両立ができる

※春学期・秋学期の授業期間中は夜間（6時限以降）にクラスを設置



- ④各自のニーズに合わせて1講座から受講ができる



- ⑤同じ公務員試験をめざす早大生同士の仲間ができる



- ⑥ES・面接対策ができる

※実戦コース 専門クラスのみ



- 公務員試験対策講座のお申し込みは本紙・裏面をご覧ください。

公務員試験対策講座に関するお問い合わせ

- ◆電話：03-3208-2248（午前9時30分～午後5時 [日曜・祝日・休業日を除く]）
- ◆Web：ex-waseda.jp



Waseda University Extension Center
早稲田大学 エクステンションセンター

公務員試験対策講座スケジュール

5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月

入門コース
(教養+専門)

基礎コース
(教養+専門)

実戦コース
《専門クラス》

直前演習
コース
(教養+専門)

実戦コース
《教養クラス》

時事対策
直前コース
※2019年4月
開講予定

特徴

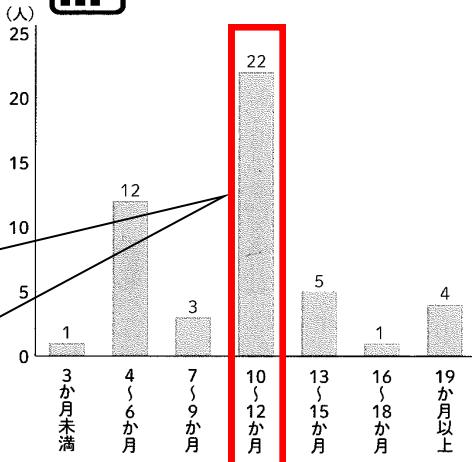
専門科目……入門コースから直前演習コースまですべて受講されると予備校と同程度の時間数を学習したことになります。

教養科目……独学で学習する方を対象としています。入門コースから直前演習コースへ向け、問題演習を強化していくための指針となる講座構成となっています。

試験対策に必要な学習量は?



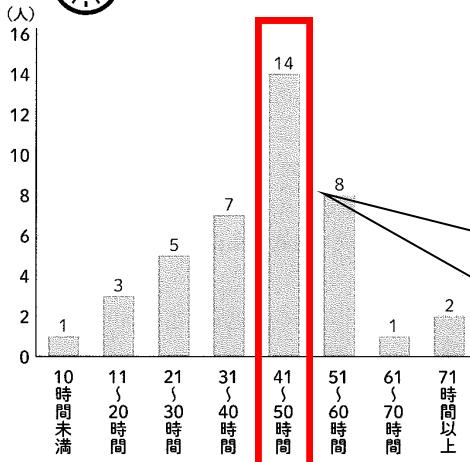
実際に学習に費やした期間



合格者の多くは、
1年程度の期間を
要している！



1週間の平均学習時間



合格者の多くは、41～50h/週の学習時間を取りつ
ている！

(公務員試験 受験ジャーナル[平成30年度Vol.2]より)

講師から受講を考えている皆さんへ

公務員試験は科目数が多いので全体像の把握が難しく、しかもどこが重要なのかが(独学では)分かりづらいので、途方に暮れるかもしれません。そこで、これまで様々な受験を勝ち抜いてきた早稲田大学の皆さんには、無理・無駄のないコンパクトな本講座をお勧めします。

この講座で全体像とポイントを把握し、あとは定評のある『新スーパー過去問ゼミ』(多くの合格者が使ってきた問題集)を解きまくることで、効率のよい合格を果たすことができるのです。講座では、公務員試験の傾向と受験生が疑問に思う点を熟知した我々講師陣が、密度の高い講義を展開します。必要に応じて過去問を組み直した問題演習を行います。ご自宅で講義の復習をすることで自ずと合格ラインに達することができます。迷っている皆さん、さあ、一緒に始めましょう！

入門コース

講師：株式会社実務教育出版 講師

コード	110081	
受講料 (税込)	¥10,368	
入門	基礎	演習

定員	曜日	時間	18:30～20:30
50名	木		
日程	5/24, 5/31, 6/7, 6/14, 6/21, 6/28, 7/5, 7/12		
全8日 (8コマ)			

◆ 対象 ◆

- ・主に初学者を対象(学年、所属学部・学科は問いません)。
- ・国家一般職、地方上級(都道府県庁、政令指定市役所)、市役所等を受験予定の方。

◆ 講義内容 ◆

初めて公務員試験に臨む方に対し、試験の全体像と学習対策のイメージを固めることに役立つコースです。専門、教養分野とも広範にわたる出題科目の中から、3大難関科目(民法・経済学・教養一般知能)を取り上げます。この3科目は科目理解と実問題演習を必要とするため習得に時間がかかり、学部の授業で学んだ経験がない方には特に早期に取り組むことをお勧めします。

◆ 講義予定 ◆

科目	コマ数	時間数
専門/民法	3	6時間
専門/経済学	3	6時間
教養/一般知能	2	4時間
合計	8	16時間

※1コマ:120分

◆ 使用教材 ◆

※講師オリジナルプリントを使用する予定です。

基礎コース

講師：株式会社実務教育出版 講師

コード	120081	
受講料 (税込)	¥28,512 ※別途テキストが必要	
入門	基礎	演習
		

定員	曜日	時間	10:30～12:30 13:30～15:30
50名	月、金		
日程	8/3, 8/6, 8/10, 8/20, 8/24, 8/27, 8/31, 9/3, 9/7, 9/10, 9/14		
全11日 (22コマ)			

◆ 対象 ◆

- ・国家一般職、地方上級(都道府県庁、政令指定市役所)、市役所等を受験予定の方(学年、所属学部・学科は問いません)。
- ・独学に不安のある方。

◆ 講義内容 ◆

専門試験の攻略でかかせない「憲法」「民法」「行政法」「経済学」の4科目をピックアップし、各科目の全体像、出題傾向、頻出テーマを解説します。10月以降、本格的な問題演習を行うための基礎知識を身に付けることを目指します。専門科目については、時間がとれるこの時期に主要テーマの知識を固め、復習を重ねることで学習の範囲を広げ、解答力の難易度を上げていきます。教養知能科目については、自己学習の難しいテーマについてのポイントを学びます。

◆ 講義予定 ◆

科目	コマ数	時間数
専門/憲法	3	6時間
専門/民法	6	12時間
専門/行政法	4	8時間
専門/経済学	6	12時間
教養/一般知能	3	6時間
合計	22	44時間

※1コマ:120分

◆ 使用教材 ◆

科目	教材 (実務教育出版刊)	価格
専門/憲法	『新スーパー過去問ゼミ5 憲法』	¥ 1,800+税
専門/民法	『新スーパー過去問ゼミ5 民法 I』	¥ 1,800+税
	『新スーパー過去問ゼミ5 民法 II』	¥ 1,800+税
専門/行政法	『新スーパー過去問ゼミ5 行政法』	¥ 1,800+税
専門/経済学	『新スーパー過去問ゼミ5 ミクロ経済学』	¥ 1,800+税
	『新スーパー過去問ゼミ5 マクロ経済学』	¥ 1,800+税
教養/一般知能	『新スーパー過去問ゼミ5 数的推理』	¥ 1,800+税

※【訂正】3～4月の広報では『新スーパー過去問ゼミ5 判断推理』も使用教材として指定しておりましたが、不要となりました。購入されませんようご注意ください。

専門

実戦コース 専門クラス

講師：株式会社実務教育出版 講師

コード	130081	
受講料 (税込)	¥31,773	
入門	基礎	演習 ↔

定員	曜日	時間	18:20～19:50 19:55～21:25
50名	木		
日程	10/4, 10/11, 10/18, 10/25, 11/1, 11/8, 11/15, 11/22, 11/29, 12/6, 12/13, 12/20, 2019年1/10, 1/17, 1/24		
全 15日 (30コマ)			

◆ 対象 ◆

- ・国家一般職、地方上級(都道府県庁、政令指定市役所)、市役所等を受験予定の方(学年、所属学部・学科は問いません)。
- ・専門試験の問題演習を効率よくしたい方。専門試験で確実な得点を狙いたい方。

◆ 講義内容 ◆

長期にわたる本格的な問題演習を行うクラスです。むやみに演習問題を解くのではなく、知識の拡大と深化を図りつつ、本試験突破に必要な応用力を身につけていきます。復習を欠かさず、学習範囲を広げるよう戦略的に準備する期間です。また、過去の受講者にも好評であるエントリーシート(以下、ESとする)の書き方講座(添削あり)と面接試験に向けた準備等のガイダンスも行います。ESをまとめるうえでの気づきや対策を、実戦演習を通して伝授します。なお、教養試験に不安のある方は、同時期に実施する「実戦コース 教養クラス」と併行してご活用ください。

◆ 講義予定 ◆

科目	コマ数	時間数
政治学	4	6時間
憲法	4	6時間
民法	6	9時間
行政法	6	9時間
経済学	8	12時間
合計	28	42時間

二次試験対策	コマ数(時間数)
面接ガイダンス	1コマ(1.5時間)
ES対策と添削	1コマ(1.5時間)
合計	2コマ(3時間)

※1コマ:90分

◆ 使用教材 ◆

科目	教材 (実務教育出版刊)	価格
専門/憲法	『新スーパー過去問ゼミ5 憲法』	¥ 1,800+税
専門/民法	『新スーパー過去問ゼミ5 民法Ⅰ』	¥ 1,800+税
	『新スーパー過去問ゼミ5 民法Ⅱ』	¥ 1,800+税
専門/行政法	『新スーパー過去問ゼミ5 行政法』	¥ 1,800+税
専門/経済学	『新スーパー過去問ゼミ5 ミクロ経済学』	¥ 1,800+税
	『新スーパー過去問ゼミ5 マクロ経済学』	¥ 1,800+税
専門/政治学	『新スーパー過去問ゼミ5 政治学』	¥ 1,800+税

※〈基礎コース〉受講生は新規購入の必要はありません。

教養

実戦コース 教養クラス

講師：株式会社実務教育出版 講師

コード	130082	
受講料 (税込)	¥17,280 ※別途テキストが必要	
入門	基礎	演習 

定員	曜日	時間	18:20～19:50
50名	水		19:55～21:25
日程	10/10, 10/17, 10/24, 10/31, 11/7, 11/14, 11/21, 11/28		(16コマ)

◆ 対象 ◆

- ・教養試験対策において数学的な問題に対して苦手意識がある方(学年、所属学部・学科は問いません)。
- ・自己学習では不安のある方。
- ・行政系のみならず、技術系、市役所、公安系受験予定の方。

◆ 講義内容 ◆

教養試験の多彩な科目の中でも出題数が多く、重要度の高まっている一般知能科目を徹底的に演習します。自己学習が進んでいる受験生にとっては弱点克服を目指し、これから本腰を入れる段階にある受験生には無駄なく得点するための指針となるクラスです。冬休み以降は一般知識科目の暗記に入る時期となるため、それまでに解法の基礎を身につけ、安定して点数を得ることが目標となります。専門コースとの併せて受講することも可能です。講座修了後は、「直前演習コース」で総仕上げに向かいます。

◆ 講義予定 ◆

科目	コマ数	時間数
判断推理	8	12時間
数的推理	8	12時間
合計	16コマ	24時間

※1コマ：90分

◆ 使用教材 ◆

科目	教材 (実務教育出版刊)	価格
判断推理	『新スーパー過去問ゼミ5 判断推理』	¥ 1,800+税
数的推理	『新スーパー過去問ゼミ5 数的推理』	¥ 1,800+税

※〈基礎コース〉受講生は新規購入の必要はありません。

直前演習コース

講師：株式会社実務教育出版 講師

コード	140081	
受講料 (税込)	¥28,512 ※別途テキストが必要。	
入門	基礎	演習 

定員	曜日	時間	10:30～12:30 13:30～15:30
50名	月、金		
日程 全 11 日 (22コマ)	2019年 2/1, 2/4, 2/8, 2/15, 2/18, 2/22, 2/25, 3/1, 3/4, 3/8, 3/11		

◆ 対象 ◆

- ・国家一般職、地方上級(都道府県庁、政令指定市役所)、市役所等を受験予定の方(学年、所属学部・学科は問いません)。
- ・自己学習では不安のある方。

◆ 講義内容 ◆

専門分野主要3科目(民法、行政法、経済学)および教養分野知能3科目(判断推理、数的推理、資料解釈)の過去問を徹底的に演習するクラスです。頻出のテーマや代表的な問題について、確実に得点を上げることが目標です。専門科目は、得意なテーマを広げ、難易度の高い問題への応用力を強化していきます。長期学習組にとっては総仕上げ、駆け込み組にとってはポイント箇所だけをセレクトして演習します。この時期は暗記科目や時事問題への対策もあわせて計画的に進める必要があり、本講座をペースメーカーとして活用することをお勧めします。

◆ 講義予定 ◆

科目	コマ数	時間数
民法	4	8時間
行政法	4	8時間
経済学	4	8時間
判断推理	5	10時間
数的推理	4	8時間
資料解釈	1	2時間
合計	22コマ	44時間

※1コマ：120分

◆ 使用教材 ◆

科目	教材 (実務教育出版刊)	価格
専門/民法	『新スーパー過去問ゼミ5 民法Ⅰ』	¥ 1,800+税
	『新スーパー過去問ゼミ5 民法Ⅱ』	¥ 1,800+税
専門/行政法	『新スーパー過去問ゼミ5 行政法』	¥ 1,800+税
	『新スーパー過去問ゼミ5 ミクロ経済学』	¥ 1,800+税
専門/経済学	『新スーパー過去問ゼミ5 マクロ経済学』	¥ 1,800+税
	『新スーパー過去問ゼミ5 判断推理』	¥ 1,800+税
判断推理	『新スーパー過去問ゼミ5 数的推理』	¥ 1,800+税

※ 資料解釈はプリントを使用します。

※〈基礎コース〉〈実戦コース 専門・教養クラス〉受講生すでに購入しているテキストがある場合は、新規購入の必要はありません。

《お申し込み方法》

- お申し込みは、電話・当センター窓口にて受付中です。

電話

◆電話：**03-3208-2248** (午前9時30分～午後5時
[日曜・祝日・休業日を除く])

当センター窓口

当センター各校事務所の窓口で直接お申し込みを受け付けます。

センター開室日、開室時間は予めお電話にてご確認ください。

※通常開室時間は、午前9時30分～午後5時 [日曜・祝日・休業日を除く] となります。

【特記事項】

- 2018年度、早稲田大学に在籍している方のみご受講が可能です。
 - お申し込みは先着順です。お申し込み時に、「学籍番号」、「お名前」、「受講希望の講座コード・講座名」をお知らせください。
 - 初めて受講される方は、会員登録が必要です。(早大生は入会金無料)
 - お申し込み後、1週間程度で受講料振込用紙をご郵送いたします。お支払いは、お近くのコンビニエンスストアでお願いいたします。
 - 講座開講^{※1}が確定し以降、ご入金が確認できた方に順次「受講証」^{※2}(封書)をお送りします。教室は受講証にてご確認ください。
- ※₁お申し込みが少なく最少開講人数を満たすことができない場合、開講を中止いたします。開講中止は講座初回の前日(前日が休業日のときは前開室日)から起算して7日前までに決定します。テキスト購入など事前準備の参考にしてください。
- ※₂受講証の無い場合は、受講ができません。なお、直前のお申し込みのため開講日までに受講証がお手元に届かない方につきましては、当センターまでご連絡をお願いいたします。

●受講キャンセルについて

講座初回前日(休日の場合は、その直前の開室日)の午後5時まで、電話でのみキャンセルを受け付けいたします。開講後の受講キャンセル・返金はできません。また、受講料の入金の有無に関わらず、所定のキャンセル料が発生します。

【キャンセルポリシー】

受講キャンセル日が講座初回の前日から起算して7日前まで:1,000円(税込)

受講キャンセル日が講座初回の前日から起算して6日前から前日(前日が休業日のときは前開室日)17:00まで:2,000円(税込)

※キャンセル料は、講座ごとに上記金額を差し引いたうえで、支払い済みの受講料をご指定の金融機関口座に返金します。

※1回のキャンセルにつき返金手数料一律1,000円(税込)をいただきます。

【エクステンションセンター講座 受講申込書】

☆太枠の中をご記入の上、当センター事務所カウンター(23号館)へご提出ください。

※初めてご受講される方は、会員番号欄の記入は不要です。

会員番号									氏名(カナ)	()	
学籍番号	一								所属学部・研究科		

●初めてご受講される方は、以下の内容をご記入ください。(既会員で登録内容に変更があった方も、以下をご記入ください。)

◆電話番号： () ◆生年月日(西暦) 年 月 日

◆郵便番号：

◆住所：

コード	講座名	連絡事	受講番号

※上記の特記事項を必ずお読みください。

受付担当者：()